

労働基準法施行規則別表第1の2の各号の「その他
に包括される疾病」における労災補償状況調査結果
(昭和53年度～平成19年度)

1 総括表

1表 各年度中に新規に支給決定を行った者の号別人数

号 年度	53～12	13	14	15	16	17	18	19	総計
2号13	32	1		3	7	1	3	5	52
3号5	434	16	14	14	10	17	20	16	541
4号8	752	17	32	23	49	38	82	54	1047
6号5	1107	37	62	21	54	39	56	71	1447
7号18	10			1					11
9号	1687	259	532	433	427	461	565	664	5028
合計	4022	330	640	495	547	556	726	810	8126

(注1) 本表の各号は、次に示すものである。

- ①2号 労基則別表第1の2第2号13(その他物理的因子にさらされる業務に起因することの明らかな疾病)
- ②3号 労基則別表第1の2第3号5(その他身体に過度の負担のかかる作業態様の業務に起因することの明らかな疾病)
- ③4号 労基則別表第1の2第4号8(その他化学物質等にさらされる業務に起因することの明らかな疾病)
- ④6号 労基則別表第1の2第6号5(その他細菌、ウイルス等の病原にさらされる業務に起因することの明らかな疾病)
- ⑤9号 労基則別表第1の2第9号(その他業務に起因することの明らかな疾病)

(注2) 平成7年度の4号の76件は、サリンばく露による中毒の事案(32件)を含んでいる。

2. 「労基則別表第1の2第2号13」（物理的因子）に係る労災補償状況

2表 各年度中に新規に支給決定を行った者の発症原因別人数

(単位：人)

発症原因及び疾病名	年 度								
	53~12	13	14	15	16	17	18	19	総 計
1 寒冷による四肢の疾患、低体温症	11							1	12
2 異常高温下で作業したことによる脱水に伴う血管障害等	8	1			2			3	14
3 潜水作業による耳の疾患	9								9
4 日光による皮膚炎(水疱形成)、黄斑浮腫	1				1				2
5 潜水作業による硝子体出血	1								1
6 低温、密室であるコンテナ内での脱水症	1					1			2
7 航空機圧外傷による内耳障害	1			1	1		2	1	6
8 寒冷下で作業したことによる顔面神経麻痺				1					1
9 海水等による皮膚炎					1				1
10 潜水病による左大腿骨頭壊死症							1		1
11 その他				1	2				3
合計	32	1		3	7	1	3	5	52

3. 「労基則別表第1の2第3号5」(作業態様)に係る労災補償状況

3-1表 各年度中に新規に支給決定を行った者の疾病別人数

(単位:人)

発症原因及び疾病名	年 度		13	14	15	16	17	18	19	総 計	
	53~12										
1 作業態様による骨、関節の疾患(計)	154	(71)	5 (2)	4 (2)	4 (1)	2	3 (1)	2	2 (1)	176	(78)
(1) 上肢の外顆炎又は上顆炎(計)	73	(40)		1 (1)				1		75	(41)
①組立工	11	(9)								11	(9)
②溶接工	2	(2)								2	(2)
③研磨工	5	(1)								5	(1)
④大工	3									3	
⑤その他	52	(28)		1 (1)				1		54	(29)
(2) 上肢の関節炎(計)	43	(22)	4 (1)	3 (1)	4 (1)	1	3 (1)	1	2 (1)	61	(27)
①組立工	10	(5)			1					11	(5)
②その他	33	(17)	4 (1)	3 (1)	3 (1)	1	3 (1)	1	2 (1)	50	(22)
(3) キーンバック病(計)	38	(9)	1 (1)			1				40	(10)
①塗装工	2									2	
②大工	7					1				8	
③その他	29	(9)	1 (1)							30	(10)

(注) () 内の数字は女子の数

3-2表 各年度中に新規に支給決定を行った者の疾病別人数

(単位:人)

発症原因及び疾病名	年 度		13	14	15	16	17	18	19	総 計	
	53~12										
2 作業態様による腱、筋、神経の疾患(計)	163	(47)	3	2 (1)	1 (1)	2 (1)	8 (1)	6 (3)	1	186	(54)
(1) 腱炎、腱鞘炎等(計)	46	(17)		1		1	3 (1)	2 (2)		53	(20)
①旋盤工	3									3	
②土工	1									1	
③その他	42	(17)		1		1	3 (1)	2 (2)		49	(20)
(2) 筋肉痛等	14	(9)			1 (1)		1	2 (1)		18	(11)
(3) 神経麻痺等(計)	103	(21)	3	1 (1)		1 (1)	4	2	1	115	(23)
①検査工	3	(1)				1 (1)				4	(2)
②プラスチック成形工	1									1	
③組立工	38	(5)	2						1	41	(5)
④研磨、はつり工	7	(1)					1			8	(1)
⑤その他	54	(14)	1	1 (1)			3	2		61	(15)
3 その他の疾患(計)	117	(59)	8 (4)	8 (4)	9 (2)	6	6 (2)	12 (7)	13 (4)	179	(82)
(1) 手根管症候群	47	(33)	4 (2)	3 (1)	3 (2)	2		3 (3)	3 (1)	65	(42)
(2) 脊椎症等	18	(5)	3 (1)	3 (2)	3		2 (1)	2	3 (2)	34	(11)
(3) 血行障害	4						1 (1)	2 (1)	1	8	(2)
(4) その他	48	(21)	1 (1)	2 (1)	3	4	3	5 (3)	6 (1)	72	(27)
合計	434	(177)	16 (6)	14 (7)	14 (4)	10 (1)	17 (4)	20 (10)	16 (5)	541	(214)

4. 「労基則別表第1の2第4号8」（化学物質等）に係る労災補償状況

4-1表 各年度中に新規に支給決定を行った者の発症原因及び疾病別人数 (単位:人)

発症原因及び疾病名	年 度									総計
	53~12	13	14	15	16	17	18	19		
1 単体又は化合物 (小計)	263	3	6	9	17	9	53	34	394	
(1) オキシ塩化リンによる急性薬物中毒	4			1					5	
(2) オキシ塩化リンによる鼻炎等	1								1	
(3) 石灰による薬傷	4			1	1	1			7	
(4) ソーダ灰による薬傷	1								1	
(5) オゾンによる気管支喘息、中毒	1		1						2	
(6) 過酸化水素による薬傷	4				1				5	
(7) 硫化バリウムによる両角膜腐食	1								1	
(8) 次亜塩素酸ナトリウムによる皮膚炎	10				1		1	3	15	
(9) 次亜塩素酸ナトリウムによる急性中毒	7			1					8	
(10) 次亜塩素酸ナトリウムによる肺水腫又は肺炎	2								2	
(11) 次亜塩素酸ナトリウムによる角膜びらん	2								2	
(12) 次亜塩素酸ナトリウムによる気管支炎	1								1	
(13) 亜硫酸ナトリウムによる皮膚炎	1								1	
(14) 塩素酸ナトリウムによる両角膜腐食	2				1				3	
(15) 塩化アルミニウムによる両眼薬傷	1								1	

発症原因及び疾病名	年 度									総計
	53~12	13	14	15	16	17	18	19		
(16) アセチレン及び酸素ガスによる肺炎	3					1				4
(17) アセチレン及び酸素ガスによる肺水種	5									5
(18) アセチレン及び酸素ガスによる中毒 (呼吸困難等)	1									1
(19) 硫化ナトリウムによる角膜腐食	1									1
(20) スズによる接触皮膚炎	1									1
(21) 金属ナトリウムによる化学熱傷	2									2
(22) 亜鉛溶液による化学熱傷	1									1
(23) 二酸化塩素による気管支炎、気管支喘息	5				1			1		7
(24) 窒素酸化物吸入によるサイロフィラー病	4									4
(25) 窒素酸化物吸入による中毒	2		1							3
(26) 重リン酸アルミニウムの反応途中のリン酸塩による薬品熱傷	1									1
(27) ブタンガス中毒	2									2
(28) ケテンガスによる中毒	1									1
(29) メタノールによる接触性皮膚炎	1									1
(30) メタノールによる爪甲剥離	1									1
(31) エタノールによる湿疹、紅皮症、接触皮膚炎	1						1			2
(32) エタノールによる急性鼻咽頭炎	1									1

発症原因及び疾病名	年 度								
	53~12	13	14	15	16	17	18	19	総計
(33) アリルアルコールによる薬傷	1								1
(34) イソプロピルアルコールによる薬物アレルギー、過敏性肺臓炎	2						1		3
(35) 蟻酸による接触皮膚炎	1								1
(36) 酢酸による化学熱傷	9								9
(37) 酢酸による角膜炎	1						1		2
(38) 珪酸メチルによる角膜腐食	1				2				3
(39) 亜硝酸メチル中毒	1								1
(40) 亜硝酸ガスによる中毒	1								1
(41) 塩化メチレン中毒	1								1
(42) 塩化メチレンによる薬傷	1				1				2
(43) 塩化シアヌルによる気道薬傷	1								1
(44) メチルエチルケトンによる中毒	2								2
(45) メチルエチルケトンによる皮膚炎	1								1
(46) フロンガスによる肝障害	7						10		17
(47) 六弗化セレンによる肺炎	1								1
(48) アセトニトリルによる中毒	1		1						2
(49) ジシクロヘキシルカルボジアミドによる角膜浸潤	1								1

発症原因及び疾病名	年 度									総計
	53~12	13	14	15	16	17	18	19		
(50) パラアニシジンによるメトヘモグロビン血症	2									2
(51) トリクロロメチルクロロホーマートによる中毒 (急性肺水腫)	1									1
(52) N-フェニルマレイミドによる薬傷 (熱傷)	1									1
(53) パラクロールアニリンによるメトヘモグロビン血症	5									5
(54) 5-ニトロ-2-メチルアニリンによる肝障害	5									5
(55) アクリル酸エチルエステルによる接触皮膚炎	1									1
(56) トリフェニルスズフタベートによる化学熱傷	1									1
(57) オルトクロロニトロベンゼンによる急性メトヘモグロビン血症	2									2
(58) P-ニトロベンゾニトリルによる中毒	1									1
(59) t-ブチルジメチルクロルシランによる中耳炎	1									1
(60) 2,2-ジブromo-2-ニトロエタノールによる化学熱傷、皮膚壊死	1									1
(61) 4-クロロ-2-アミノフェノールによる接触皮膚炎	1									1
(62) トリメトキシシランによる角膜びらん	3									3
(63) フェニルヒドラジン中毒	1									1
(64) パラニトロトルエンによるメトヘモグロビン血症	1									1
(65) トルヒドロキノンによる中毒性表皮壊死傷	1									1
(66) ヘキサメチレンジアミンによるアルカリ腐蝕	1									1

発症原因及び疾病名	年 度									総計
	53~12	13	14	15	16	17	18	19		
(67) N・N-ジシクロヘキシルカルボジイミドによる皮膚炎	1									1
(68) モノクロルアセトアルデヒド(MCAD)による化学熱傷	1									1
(69) フォッグソルベント(炭化水素)の誤燕性肺炎	1									1
(70) メチレンビスチオシアネートによる葉傷	1									1
(71) 2-クロロ-4,6-ジメトキシ-1,3,5-トリアジン(CDMT)による接触皮膚炎、中毒疹等	3									3
(72) プロピオン酸ジオサマイシンによる接触皮膚炎	1									1
(73) ニッケル液(メッキ溶液)による接触皮膚炎	1									1
(74) Sマイト水溶液(アルカリ)による両眼化学傷	1									1
(75) ケイフッ素酸溶液(電解液)による皮膚粘膜障害	1									1
(76) サリンによる中毒	32									32
(77) PXCL ₂ (a. a' ジクロロパラキシレン)による炎症	1									1
(78) I1N1T2による接触皮膚炎	1									1
(79) 3,4-オルトトリレンジアミンによる中毒疹	1									1
(80) エトキシメチレンマロン酸ジエチルエステルによる中毒疹			2							2
(81) 塩化カルシウムによる皮膚障害			1							1
(82) アルシンガス(ヒ素化合物)による中毒					1					1
(83) ジルコニウムに引火した際に発生したガスを吸引したことによる上気道炎等					1					1

発症原因及び疾病名	年 度									総計
	53~12	13	14	15	16	17	18	19		
(84) バリウムによる虫垂炎、気管支喘息等				1						1
(85) クルタルアルデヒドによる食欲不振				1						1
(86) メチルエチルケトンパーオキサイドによる熱傷				1						1
(87) アルミン酸ソーダによる化学熱傷				1						1
(88) フッ化アンモニウムによる薬傷						1				1
(89) アクリルガス中毒症						1				1
(90) 良性石綿胸水						3	2	17	9	31
(91) びまん性胸膜肥厚						1	3	19	17	40
(92) エチレンジアミンによる化学熱傷						1				1
(93) イソシアン酸シクロヘキシルによる角膜化学腐蝕						1				1
(94) イソシアネートガスによる間質性肺炎 (イソシアネート肺炎)						1				1
(95) DMSO(ジメチルスルホキシド)による中毒							1			1
(96) SDS(ラウリル硫酸ナトリウム)吸引による急性気管支炎等							1			1
(97) 1ブロモプロパン中毒								1		1
(98) 2-クロロピリジンによる急性肝炎								1		1
(99) 4フッ化メタンによる化学熱傷								1		1
(100) インジウムによる間質性肺炎									1	1

発症原因及び疾病名	年 度									総計
	53~12	13	14	15	16	17	18	19		
(101) クロロシランによる化学熱傷								1	1	
(102) 硫酸亜鉛による化学損傷								1	1	
(103) エチレンオキサイドガス中毒								1	1	
(104) その他	80	3							83	

4. 「労基則別表第1の2第4号8」（化学物質等）に係る労災補償状況

4-2表 各年度中に新規に支給決定を行った者の発症原因及び疾病別人数

(単位:人)

発症原因及び疾病名	年 度									総計
	53~12	13	14	15	16	17	18	19		
2 混合物及びその他 (小計)	489	14	26	14	32	29	29	20	653	
(1) 理美容師のシャンプー、洗剤又は コールドパーマ液等の使用による 接触皮膚炎等	91		2		3	4	4	2	106	
(2) 洗剤、洗浄剤、洗浄液による湿 疹、接触皮膚炎、中毒、咽頭炎	104	5	7	2	3	5	1	2	129	
(3) トイレ洗浄用品による気管支 炎、咽喉炎、結膜炎	3								3	
(4) 洗浄液による皮膚壊死	1								1	
(5) 洗浄液による両眼アルカリ腐蝕	1		1			1			3	
(6) 洗剤による角膜化学傷、角膜潰瘍	3					1		1	5	
(7) 洗剤による掌角化症	1								1	
(8) ゴム金型洗浄剤 (アルカノールア ミン、特殊カルボン酸塩) による 両手潰瘍	1								1	
(9) 漂白剤による接触性皮膚炎、咽喉 頭炎、鼻炎	6				2			1	9	
(10) シミぬき溶剤による気管支炎	1								1	
(11) シミ取り液による化学熱傷	1								1	
(12) 防かび剤による皮膚障害	4								4	
(13) 防腐剤 (クレオソート油) による 中毒	1				1				2	
(14) 害虫駆除剤による中毒、皮膚炎	8		2				1		11	
(15) 防虫剤による接触皮膚炎	5								5	
(16) 白アリ駆除剤 (クロルピリホス) による (有機リン) 中毒	3								3	
(17) 白アリ駆除剤 (クロルピリホス) による肝障害	1								1	
(18) 白アリ駆除剤による皮膚炎、神経 障害等	5			1	1	1			8	

発症原因及び疾病名	年 度									総計
	53~12	13	14	15	16	17	18	19		
(19) 接着剤 (変性アクリル、アクリル系ボンド、ロウケイ系等)及び硬化促進剤による湿疹・接触皮膚炎	13				1	2				16
(20) 接着剤 (アセトン、メチルエチルケトン、イソシアネート) による熱傷、中毒	1				1	1				3
(21) 錆止め剤 (アンチラスト) によるアレルギー性皮膚炎	1		2							3
(22) 中和防錆剤 (ジャスコM-195) による接触皮膚炎	1									1
(23) 防錆剤 (ベンゾチアゾール系、チオシアネート系薬剤混合剤) による中毒疹、湿疹	1									1
(24) 錆止め塗料による中毒 (呼吸困難、頭痛等)	1									1
(25) 排ガス (トリクロロSトリアジン) 吸入による細気管支炎	1									1
(26) 都市ガスによるガス中毒	7									7
(27) アルゴン炭酸ガス、ヒューム吸入による肺水腫	1									1
(28) 除草剤 (5%プロマシル剤含有) によるびまん性間質性肺炎	1									1
(29) 農薬 (EDM、デナボン、グリーンエムダイファア等) による中毒等	2		1				1	1		5
(30) 農薬による気道炎、胃炎	1									1
(31) 農薬 (キャプタン) による気管支炎	1									1
(32) 農薬 (トリアジン) による皮膚炎	5									5
(33) 農薬 (エメロン水和剤) アドマイア・ランネードによる中毒	2									2
(34) 農薬 (チューラム剤) による皮膚炎	1									1
(35) 農薬 (トルピラン液) による両眼角膜薬傷	1									1
(36) 農薬 (石灰硫黄合剤) による接触皮膚炎	1									1

発症原因及び疾病名	年 度									総計
	53～12	13	14	15	16	17	18	19		
(37) 農薬 (TPN) による皮膚炎										1
(38) 農薬 (カーバムナトリウム塩液剤) による化学熱傷	1									1
(39) 農薬 (DD) による化学熱傷	1									1
(40) 農薬による化学熱傷	2									2
(41) 肥料による化学熱傷	3									3
(42) 医薬品・化粧品による接触皮膚炎、意識障害	7			1	1		1	1		11
(43) コンクリート静的破砕剤による両角膜腐蝕	1									1
(44) コンクリート粉じんの吸引による皮膚炎等	1					1				2
(45) 清缶剤 (キレート B 1 5 L) による薬傷	1									1
(46) 機械加工用水溶性切削剤 (EC 6 0) による皮膚炎	1									1
(47) 切削油 (ユシローケンシンセティック #830) による化膿創	1					1				2
(48) 研削切削液による皮膚炎	1						1			2
(49) 助燃剤による火傷及び角膜腐蝕	1									1
(50) テペント液による接触皮膚炎	1									1
(51) カシユウ液による皮膚炎	1									1
(52) 剥離剤による薬傷	5		1							6
(53) エポキシ樹脂による気管支炎、頭痛等	1							1		2
(54) ポリエステル配合剤による接触皮膚炎	1									1
(55) ニルフェノール、ジニルフェノール、フェノールの混合液による化学傷	1									1
(56) クエン酸、リンゴ酸、酒石酸ナトリウム混合液による接触皮膚炎	1									1

発症原因及び疾病名	年 度									総計
	53~12	13	14	15	16	17	18	19		
(57) ジアクリレート系物質による接触皮膚炎	1									1
(58) フウイムコントロール剤 (パルプ原料に含有) による薬傷	1									1
(59) 酢酸ビニル樹脂による湿疹様皮膚炎	1									1
(60) トリポリリン酸、無水メタケイ酸ナトリウム、炭酸ナトリウムによる皮膚炎	1									1
(61) 溶剤 (レジスト、銀ペースト、酢酸エチル他) による接触皮膚炎	1									1
(62) 薬液 (珪酸ソーダー、LCグラフト) 他による薬傷 (熱傷)	2									2
(63) 地盤注入 (凝固剤) 水ガラス系 (珪酸ナトリウム) による接触皮膚炎、皮膚炎後感染症	1									1
(64) 消火器充填剤 (粉末) による肺炎・咽喉頭炎・気管炎	2									2
(65) 消化器剤の吸入による咽頭浮腫	1									1
(66) ガソリンによる咽頭喉頭炎、気管支炎、細気支炎、肺炎	2									2
(67) 軽油の誤飲による腎機能障害、肺炎	1			1						2
(68) 亜鉛メッキ板等溶接時有害蒸気による気管支肺炎 (気管支粘膜の障害)	6									6
(69) 金属ヒューム (酸化鉄、鉄等) による気管支喘息	1									1
(70) タンク内溶接作業による間質性肺炎	1									1
(71) ゴム手袋による接触皮膚炎	5				2					7
(72) 原酒による両角膜腐蝕	1									1
(73) アルコール (酒粕) による急性中毒	1									1
(74) 消毒液 (ヒビデン、オスバン、アルコール等) による皮膚炎	8				2					10
(75) 電解ニッケル室に発生した煙による化学性肺臓炎 (両肺)	1									1
(76) はんだ付け作業による薬疹、気管支炎	1		1							2

発症原因及び疾病名	年 度									総計
	53~12	13	14	15	16	17	18	19		
(77) 顔料、インクによる接触皮膚炎、末梢神経障害	3							1		4
(78) 白木の漂白剤 (亜塩素酸ナトリウム含有)による中毒、咽頭炎等	2									2
(79) 塗料による有機溶剤中毒	5				1	1	1			8
(80) 塗料による接触皮膚炎	3			1	1					5
(81) 塗装剤 (キシラジュール) による角膜腐蝕	1					1				2
(82) シンナーによる有機溶剤中毒、接触性皮膚炎、結膜炎等	7	2			1	1		3		14
(83) 溶剤 (メチルセロソル、イソプロピルアルコール等) による中毒、接触皮膚炎等	10	2						3		15
(84) シヤキツスプレー (アクリル樹脂アセトアルデヒド液) の誤吸入による気管支炎	1									1
(85) 水酸化ソーダ、硫化ソーダ、石炭により発生したガスによる中毒	1									1
(86) 銅管接着用フラックスによる接触皮膚炎	1									1
(87) マッサージオイルによる接触皮膚炎	3			1						4
(88) ドロマイトプラスターによる接触皮膚炎	1									1
(89) アルカリ系製品 (アーミン) による接触皮膚炎	1									1
(90) わら、飼料等による枯草熱好酸球増多症	1									1
(91) 原皮処理用薬品による成人呼吸促進症候群	1									1
(92) 粉薬 (ヒクシンドライシロップ、ホシシンドライシロップ等) による接触皮膚炎	1									1
(93) カビ・牧草の粉じんによる間質性肺炎	1									1
(94) 解体・改修工事に伴う粉じんによる気管炎、気管支喘息等	1			1						2
(95) 防凍剤 (亜硝酸ナトリウム) による薬物中毒	2									2
(96) 発煙筒の煙 (六塩化エタン、亜鉛華、亜鉛粉) による薬剤性肝障害	1									1

発症原因及び疾病名	年 度									総計
	53~12	13	14	15	16	17	18	19		
(97) ポリ合板焼却時に発生したガス煙による急性甲状腺炎、喉頭腫瘍	1									1
(98) 潤滑油による気管支炎	1									1
(99) 防水スプレーによる気管支炎	1		1							2
(100) 乾燥剤による皮膚炎	2									2
(101) マスタードガスによる中毒			5							5
(102) 触媒による接触皮膚炎			1							1
(103) 塗装粉じんによるリポイド肺炎			1							1
(104) 灯油による接触皮膚炎、外耳道炎、中毒					2		2			4
(105) 農薬（プロベナゾール）による接触皮膚炎				1						1
(106) 植物への接触による皮膚炎					2					2
(107) グラスウールによる接触皮膚炎					1					1
(108) メッキ掛け作業による接触皮膚炎					1					1
(109) 消火作業で煙を吸引したことによる急性呼吸窮迫症候群、急性循環不全等					1	1		1		3
(110) タイル用目地材（セメント系・アルカリ性）による接触皮膚炎						1				1
(111) 反応染料による気管支喘息						1				1
(112) 界面活性剤による化学熱傷						1				1
(113) 消臭剤による中毒							1			1
(114) 撥水剤（ナフ、ノマルブタン等）による中毒、肺障害							6			6
(115) 鍍金作業による化学物質性気管支炎							1			1
(116) モルタルによる角結膜アルカリ外傷								1		1

発症原因及び疾病名	年 度									
	53~12	13	14	15	16	17	18	19	総計	
(117) P-ニルベゾニトリル及びメタノールの混合物 によるメヘグロピソ血症									1	1
(118) 漂白剤の誤飲による中毒							1	2	3	
(119) その他										
	83	5	1	3	7	5	5	2	111	
合 計	752	17	32	23	49	38	82	54	1047	

5. 「労基則別表第1の2第6号5」（細菌、ウイルス等）に係る労災補償状況

5表 各年度中に新規に支給決定を行った者の発症原因別人数 (単位：人)

発症原因及び疾病名	年 度									総 計
	53~12	13	14	15	16	17	18	19		
1 海外出張等 (小計)	384	5	9	4	14	6	10	4	436	
(1) ウイルス肝炎	198		3	2	2	3	3	1	212	
(2) パラチフス、腸チフス、マラリア	80	2	3	1	5	1	4		96	
(3) 赤痢	65		2		3	1			71	
(4) コレラ	8				2				10	
(5) その他	33	3	1	1	2	1	3	3	47	
2 給食等 (小計)	606	9	23		5	3	1	13	660	
(1) 食中毒等	(50)	(3)			(3)	(1)	(1)	(6)	(64)	
(2) 赤痢	606	9	23		5	3	1	13	660	
	(50)	(3)			(3)	(1)	(1)	(6)	(64)	
3 その他 (小計)	117	23	30	17	35	30	45	54	351	
(1) 風疹、麻疹	48		2						50	
(2) 水痘症	4	1	1	1	1		1		9	
(3) ウイルス肝炎	7	1		1			1		10	
(4) 疥癬	26	16	16	12	23	23	40	39	195	
(5) その他	32	5	11	3	11	7	3	15	87	
合計	1107	37	62	21	54	39	56	71	1447	

6. 「労基則別表第1の2第9号」(その他業務に起因することの明らかな疾病)に係る労災補償状況

6表 各年度中に新規に支給決定を行った者の発症原因別人数

(単位:人)

発症原因及び疾病名	年 度								
	53~12	13	14	15	16	17	18	19	総 計
1 化学物質によらない皮膚炎				1					4
2 大声を出したことによる声帯ポリープ、急性声帯炎等	3								
3 著しい疲労による網膜剥離				2	1	1	1	1	20
4 恐怖による流産	1								1
5 死亡災害発生のショックによる不安神経症	1								1
6 眩暈症、眼精疲労等	1						2	1	4
7 父親が土砂に埋まり、救助作業中の過換気症候群、熱疲労	1								1
8 給食配達中の過換気症候群	1								1
9 抗マラリア剤服用による薬剤性肝障害	1								1
10 下肢静脈瘤	1			1					2
11 精神障害	61	70	100	108	130	127	205	268	1069
12 じん肺症に合併した肺がん	470	43	113						626
13 過重負荷による脳血管疾患	669	96	202	193	174	210	225	263	2032
14 過重負荷による虚血性心疾患	404	47	115	121	120	120	130	129	1186
15 その他	62		1	7	2	3	2	2	79
合計	1687	259	532	433	427	461	565	664	5028